



ザ・レヴ・サクソフォン・クワルテット ©Ohsugi

雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第25回 ザ・レヴ・サクソフォン・クワルテット(サクソ四重奏)

5月14日(金) 11:15開演(12:15終演予定)

P.3

News

お客さまを迎えて「晴れオケ」再開! 小山実稚恵とベートーヴェンの協奏曲を!

6月5日(土)14:00開演

P.4

News

20周年を迎える「トリトン・アーツ・ネットワーク」とは? 私たちの活動をご紹介します

News

ブログにて新連載スタート!! 「とりさんとトンちゃん~アンサンブルってなあに?」

第一生命ホール 767席の室内楽ホール、ダイナミックな音から繊細な音まで心地よく響きます

トリトン・アーツ・ネットワークとは

音楽活動を通じて地域社会に貢献する認定NPO法人です。東京都中央区晴海にある第一生命ホールを拠点とし、ホールの主催公演である芸術活動と、周辺地域を中心としたコミュニティ活動を2本の柱として、会員とサポーター(ボランティア)、寄付者の支えを受けて実施しています。

チケットデスク ☎03-3532-5702 (平日11:00~17:00)
※状況により営業時間を変更させていただく場合がございます。

第一生命ホールへのアクセス

- ◇都営大江戸線「勝どき駅」A2a出口 徒歩8分
- ◇有楽町線・都営大江戸線「月島駅」10番出口 徒歩15分
- ◇都営バス「都03」・「都05」・「東15」・「錦13甲」系統利用可
- ◇晴海ライナー(路線バス)「晴海トリトンスクエア」下車(1F直結)
- ◇有料駐車場あり
- ◆豊洲周辺にお住まいの方は、自転車も便利です!!

最新の情報はこちらへ!!

トリトンアーツ

検索

<http://www.triton-arts.net>

メールニュース登録者には、先行予約などのご案内をお送りしています。



ありがたいも7シーズン目を迎える《雄大と行く 昼の音楽さんぽ》。今年は初の趣向として、さまざまなアンサンブルをお招きいたします。優れた個性たちが、同じ方向を見つめて融け合う時にこそ生まれる、室内楽の深さと力と…。まず5月の第25回には、ザ・レヴ・サクソフォン・クワルテット(サクソ四重奏)をお迎えます。このシリーズにもすでに登場いただいた若き天才・上野耕平さんが仲間たちと2013年に結成した四重奏団です。



上野耕平 ©Ohsugi

木管楽器の吹き口と金管のボディを持って、両者の美質を兼ね備えたサクソフォン(サクソ)。歌の色艶も深いこの楽器が、音域の高いほうからソプラノ、アルト、テナー、バリトンと4種類並ぶのが、サクソ四重奏です。

「サクソフォンはポテンシャルが高い楽器で、ダイナミックな表現もできますし、同属楽器による、音色の均一な四重奏ならではの細やかな、オーケストラには出せない魅力も表せると思います」と田中奏一朗(バリトン)さんが言うように、4人なのに壮大な…4人だからこそ繊細な、その両方を味わえる



田中奏一朗 ©Ohsugi

素晴らしいアンサンブルです。

上野耕平さん(ソプラノ)「レヴは今まで四重奏のためのオリジナル曲をはじめ、聴きやすいアレンジ作品もアルバムに収録してきました。次はクラシカルな作品に…という新たな取り組みの第1弾として、今回ブラームス(ハイドンの主題による変奏曲)四重奏版を初お披露目させていただきます」

次々に生まれてくる変奏の数々が、とても豊かで気持ちいい音楽。「サクソフォンとブラームスって、そう遠くないと思うんです。この曲もサクソ四重奏に絶対合う」と上野さんが言えば、都築惇さん(テナー)も「サクソフォンは音自体がロマンティックですから」と太鼓判。聴き手を遙かな旅へ誘うオーケストラの原曲がどのように生まれ変わるのか、これは必聴。



都築惇 ©Ohsugi

さらに宮越悠貴さん(アルト)が「サクソ四重奏は、弦楽四重奏の第2ヴァイオリンにあたるアルトの音域が低い関係もあって、密集した和声により良く響くという大きな強みがあると感じます」と言うその魅力は、楽器の洒落た魅力を引き出すフランセ(小四重奏曲)、シャーウィン(パークリースクエアのナ



宮越悠貴 ©Ohsugi

イチンゲール)と、豊かな歌心が満開の曲でもたっぷり堪能できるはず。

「クワルテットの音は刻一刻と変わっていく。これが本当に面白くて…」と上野さんが言うように、若武者たちはデビュー以来素晴らしい勢いで飛翔を続けてきました。「我々4人だから、こういうことが出来る」ということがゆくゆくは「サクソ四重奏にはこんなことも出来る」という新しい価値になっていってほしい」とその覚悟を語るように、新たな編曲作品や新作委嘱も続けてきたレヴのみなさん。その進取の気概は、稲森安太己&坂東祐大——若き鬼才たちの繊細かつエネルギー溢る音世界でも、強烈に体感できるはず。

「レヴとしての軸をぶれさせないまま、それを核として“変化してゆく”ことが理想」と都築さんも言う、その鮮やかな昇華の瞬間…。「そのときに自分たちが一番愉しめるものややりたいことが、たまたまそういう流れになっている」(宮越さん)という凄腕たちの現在進行形が、多彩なプログラムのなかで熱く、美しく歌い響きます。このスリリングな喜び溢れる瞬間に、ぜひ立ち会ってください!

【聞き手・文/山野雄大(音楽ライター)】

雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第25回 ザ・レヴ・サクソフォン・クワルテット (サクソ四重奏)

5月14日(金)

11:15開演
(12:15終演予定)
※11:00～
プレトーク

4月6日(火)
11:00より
発売開始

■ザ・レヴ・サクソフォン・クワルテット(サクソ四重奏)
[上野耕平(ソプラノ・サクソフォン)
宮越悠貴(アルト・サクソフォン)
都築惇(テナー・サクソフォン)
田中奏一朗(バリトン・サクソフォン)]
■山野雄大(プレトーク)
稲森安太己:ふるさと狂詩曲
フランセ:小四重奏曲
シャーウィン:パークリースクエアのナイチンゲール
坂東祐大:Mutations: A.B.C.
ブラームス:ハイドンの主題による変奏曲Op. 56a

単独券

■一般¥2,500

■2公演
(第25・26回)
セット券
¥4,500

※第26回
8月25日(水)
アンサンブル・
ミクスト(木管
五重奏)

News
ニュース

お客さまを迎えて「晴れオケ」再開！
ゲスト小山実稚恵とベートーヴェンの協奏曲を！

第一生命ホールのある中央区晴海から「トリトン晴れた海のオーケストラ」と名づけられ誕生、日本が誇るコンサートマスター矢部達哉さんを中心に精鋭プレイヤーが集い、モーツァルトやベートーヴェンの演奏で評価を高めてきた「晴れオケ」。3年がかりで取り組んできたベートーヴェン交響曲全曲演奏会は、「第九」を残すのみとなったところでコロナ禍に見舞われ、昨年6月に予定していた演奏会は、急きょ無観客でのライブ配信となりました。

今回、約1年半ぶりとなるお客さまをお迎えての公演は、「晴れオケ」の機動力を十分に生かした編成で、モーツァルトの序曲と交響曲、そしてピアニストの小山実稚恵さんをゲストにベートーヴェンのピアノ協奏曲をおおくりします。

矢部さんが小山さんについて「あれほど鋭敏で繊細な感性を持つ方はいないのではないか」と言えば、小山さんも「矢部さんは、

コンサートマスターとして演奏される時、とにかくすべてが見えていらっしゃる。すべてを全身で感じる、すごい感性をお持ち」と応えます。お互いへの信頼と尊敬が、「晴れオケ」での初共演でどのような演奏になるのか、乞うご期待です！



矢部達哉 ©大窪道治



小山実稚恵 ©Hirochichi Uchida



トリトン晴れた海のオーケストラ ©大窪道治

6月5日(土)
14:00開演

トリトン晴れた海のオーケストラ
第9回演奏会

- トリトン晴れた海のオーケストラ
- 矢部達哉 (コンサートマスター) ■小山実稚恵 (ピアノ)
- モーツァルト：歌劇「ドン・ジョヴァンニ」序曲 K527
- ベートーヴェン：ピアノ協奏曲 第4番 Op.58
- モーツァルト：交響曲 第38番「プラハ」K504

- S席 ¥6,500
- A席 ¥5,500
- B席 ¥4,500
- U25 ¥1,500

4月6日(火)
11:00より
発売開始

Schedule
スケジュール

チケットデスク TEL: 03-3532-5702 (平日11:00~17:00)
<http://www.triton-arts.net>

7月3日(土)
14:00開演

三浦一馬(バンドネオン)
東京グランド・ソロイスト(TGS) 第5回演奏会
ピアソラ生誕100年記念 ピアソラ・ザ・ベスト

- 東京グランド・ソロイスト (室内オーケストラ)
- [三浦一馬 (バンドネオン) 石田泰尚 (ソロ・ヴァイオリン)
- 塩田脩/丹羽洋輔/鈴木浩司/ビルマン聡平/村井俊朗/
- 奈須田弦 (ヴァイオリン) 生野正樹/鈴木大樹 (ヴィオラ)
- 西谷牧人/門脇大樹 (チェロ) 黒木岩寿/高橋洋太 (コントラバス)
- 大坪純平 (ギター) 石川智 (パーカッション) 山田武彦 (ピアノ)]
- 《オール・ピアソラ・プログラム》
- リベルタンゴ/テカリシモ/アディオス・ノニーノ/
- ブエノスアイレスの四季 他

- 一般 ¥6,000
- バルコニー席 ¥3,000
- U25 ¥1,500
- ※バルコニー席は舞台が非常にご覧になりにくい2階席サイド

8月25日(水)
11:15開演
(12:15終演予定)
※11:00~
プレトーク

雄大と行く 昼の音楽さんぽ 第26回
アンサンブル・ミクスト(木管五重奏)

- アンサンブル・ミクスト (木管五重奏)
- [梶川真歩 (フルート) 本多啓佑 (オーボエ)
- 尾上昌弘 (クラリネット) 嵯峨郁恵 (ホルン)
- 中田小弥香 (ファゴット)]
- 山野雄大 (プレトーク)
- ロッシェニ：歌劇《セビーリヤの理髪師》より 序曲
- イベル：3つの小品
- モーツァルト：きらきら星変奏曲 K265 (フランスの歌「ああ、お母さん聞いて」による12の変奏曲)
- ヒンデミット：小室内楽曲 Op. 24-2

- 単独券
- 一般 ¥2,500
- 2公演 (第25・26回) セット券 ¥4,500
- ※第25回 5月14日(金) ザ・レヴ・サクソフォン・クワルテット (サクソ四重奏)

4月6日(火)
11:00より
発売開始

意欲的な学習姿勢を育む
月島・勝どきのプリスクール
春の入会キャンペーン

After-school Learning PLAYGROUP

入会金半額 ¥22,000 → ¥11,000
このチラシをご提示下さい 2021年4月30日まで

送迎サービス
Rivercity English School ☎6204-2106

リバーシティイングリッシュスクール
スクールHP

外国人講師によるオールイングリッシュにこだわった英語スクール
アウルインターナショナル
プリスクール&アフタースクール・学童保育

4か月～親子クラス (Mom&Me)
週1～週5日までのプリスクール (1日4時間以上) 送迎サービス実施中!
週5日のキンダークラス
園児向けアフタースクール・キッズクラブ
小学生向けアフタースクール・帰国子女クラス・
オールイングリッシュ学童保育
大人向けクラス プログラミング in English スタート! 英検準会場資格登録校

<月島校>
中央区月島3-30-3 平蔵ビルB1F(月~前)
03-3532-5220
<日本橋校>
日本橋人形町3-5-9 山澤ビル3F
(人形町駅徒歩1分)
03-6231-1766

1979年開設 0才から大人まで

無料体験レッスン受付中!

♪パーカッションでリトミック (0才～小学生)
♪ピアノ ♪ヴァイオリン ♪クラリネット
♪歌唱/ヴォイストレーニング ♪リコーダー
♪お試しレッスン ♪チケット制レッスンほか

ピアノアート サロン音楽教室
☎ 3533-8963
中央区月島3-32-1 ユニハイツ勝どき1F
<http://www.piano-art-salon.co.jp>
●貸練習室 (グランドピアノ×7台)

中央区 渡のバレエスタジオ
Ballroom & Conditioning
Le Studio
キッズ・ジュニアバレエ 大人バレエ
体験レッスン受付中!

3歳～成人 初心者から経験者まで
体を整えるコンディショニングクラスも多数開講

070-3352-2026
中央区湊2-12-6
湊SYビルB1F
<http://le-studio.jp/>

本物のバレエを学びませんか?
長く美しく踊り続けるために、将来を見据え一人ひとりの可能性を引き出す指導を行います。
パリ・オペラ座バレエ学校教師をはじめとした海外一流講師による講習会を定期開催!

60のショップ&レストラン 晴海トリトン

物販店 11:00~21:00
飲食店 11:00~23:00 ※一部店舗除く
土・日・祝は各店により異なる

Harumi Triton 晴海トリトン

コンサートの before & after にご利用ください。

<http://www.harumi-triton.jp>
Tel.03-5144-8100

〒104-6005 東京都中央区晴海1-8-10
晴海アイランドトリトンスクエアオフィスタワーX棟5階
TEL. 03-3532-5701 FAX. 03-3532-5703
■編集・発行/認定NPO法人トリトン・アーツ・ネットワーク
■禁無断転載・複写 ■年10回発行
※特に記載のないものは第一生命ホールでの公演となります。
※表示価格は消費税を含みます。
※シニアは60歳以上。U25は25歳以下。
※やむをえず出演者・曲目・曲順等が変更となる場合がございます。

(つづき)月島社会教育会館、銀座中央会館、マイホームはるみ、マイホーム新川、アートはるみ、タイムドーム明石、勝どき児童館、晴海児童館、シルヴァーウィング、協働ステーション中央、リバーシティイングリッシュスクール、こども元気!!クリニック、パン・ムラカミ、K音楽教室、バイオリン・アート、月島ピアノ&リトミック、WASH&FOLD晴海店 【中央区以外】松尾楽器商会、江戸東京博物館、弦楽器工房高崎

コミュニティ活動 News & Reports

News

トリトン・アーツ・ネットワークとは？ 私たちの活動をご紹介します。

中央区晴海にある第一生命ホールを拠点にして、たくさんの方と音楽を分かち合いたいと思って活動している団体です。「認定NPO法人」といって、私たちの活動に「いいね！」と賛同してくれる方たちから、活動資金をいただいたり、サポーター（ボランティア）として参加していただいたりして、応援してもらって活動をしています。

活動のひとつとして、第一生命ホールで主催公演を企画し、お子さまからオフィスワーカー、クラシック・ファン向けシリーズから入門編公演まで、いろいろなコンサートを実施していますが、もうひとつの大事な事業が「コミュニティ活動」です。ホール周辺の地域を、広く私たちの「コミュニティ」ととらえて、音楽をお届けしています。中でも、病院や介護施設、幼稚園、保育園、認定こども園、小学校など、ホールに来られない方、自分の意志ではホールに来ることが難しい子どもたちのもとへ、演奏家と出向いて音楽をお届けする活動を「アウトリーチ」と呼んでいます。「病気でホールへ行けなかったが、病院で生の音楽を聴いて、ひととき身体の辛さを忘れました」「今まで音楽の時間は好きじゃなかったけど、なんだかすごく涙が出てきた。ホールに行ってみたい」という感想をもらうと、活動していて本当に良かったという気持ちになります。演奏家にとっても、チケットを買って演奏会に来るお客さまではない方と音楽を分かち合うことは、自身の音楽への向き合い方を試されるような真剣勝負の場なのだそうです。

スタッフ、演奏家、寄付者、サポーターなど、様々な立場の方が、いろいろなかわり方ができるのが、NPO法人という開かれた組織のよいところです。



小学校でのアウトリーチ

News

ブログにて新連載スタート!! 「とりさんとトンちゃん～アンサンブルってなあに？」

“とりさん”と“トンちゃん”（ふたりあわせて、トリトン!?) が、みなさんに代わって、“アンサンブル”の秘密にせまる新連載がブログでスタートします。ここでは、その様子を少しだけご紹介いたします。

「アンサンブルって、何それ、おいしいの？」の巻

とりさん：ねえねえ、トンちゃん！最近ね、わたし、アンサンブルにハマってるんだ。

トンちゃん：アンサンブル？何それ、おいしいの？

とりさん：ちがうよ、トンちゃん。音楽のことだよ。

トンちゃん：ふうん。でさ、アンサンブルって何？楽器の名前？グループの名前？ジャンル？

とりさん：アンサンブルっていうのは、2人以上で演奏したり、歌ったりすることだよ。例えば、ヴァイオリン2人とヴィオラとチェロで演奏する弦楽四重奏や、ピアノとヴァイオリンとチェロで演奏するピアノ三重奏などがあるよ。アンサンブルのもうひとつの意味としては、その演奏がバランスがよく調和がとれているか、その統一感のことをさすこともあるんだ。

トンちゃん：お料理も統一感が大事だもんね！

とりさん：そうだよね。今度5月にあるサクソ四重奏もアンサンブルだよ。サクソフォン（サクソ）にもいろいろな種類があって、大きさも音の高さも違う4つのサクソフォンで演奏するんだ。楽しみだね。



トンちゃん



とりさん

行ってきました! (コミュニティ活動記録)

3月1日(月) 中央区立中央小学校アウトリーチ

松原勝也 / 保手浜朋子 (ヴァイオリン) 重松彩乃 (ヴィオラ) 広瀬直人 (チェロ)

※ホームページにレポートを随時更新しております。「コミュニティ活動」の「コミュニティ活動レポート」をご覧ください。

続きが気になる方はブログもご覧ください！
5月のサクソ四重奏については、
中面をご覧ください！

